

平成 15 年 12 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社 ほくぎんフィナンシャルグループ  
代表者名 取締役社長 高木 繁雄  
（コード番号 8377 東証・大証一部）  
問合せ先 経営企画管理部長 松本 雅登  
（ T E L (076) 423 - 7331 )

### ほくほくフィナンシャルグループの経営体制について

株式会社ほくぎんフィナンシャルグループ（社長 高木 繁雄）と、株式会社北海道銀行（頭取 堰八 義博）は、本日、ほくほくフィナンシャルグループの経営体制を双方の取締役会、統合準備委員会において別紙の通り決定いたしましたので、お知らせいたします。

以 上

平成15年12月26日

各 位

株式会社 ほくぎんフィナンシャルグループ  
株式会社 北海道銀行

### ほくほくフィナンシャルグループの経営体制について

株式会社ほくぎんフィナンシャルグループ(社長 高木 繁雄)と株式会社北海道銀行(頭取 堰八 義博)は平成16年9月中の経営統合に向けて準備を進めておりますが、本日、経営統合後の持株会社「ほくほくフィナンシャルグループ」の経営体制等について双方の取締役会および統合準備委員会において下記の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

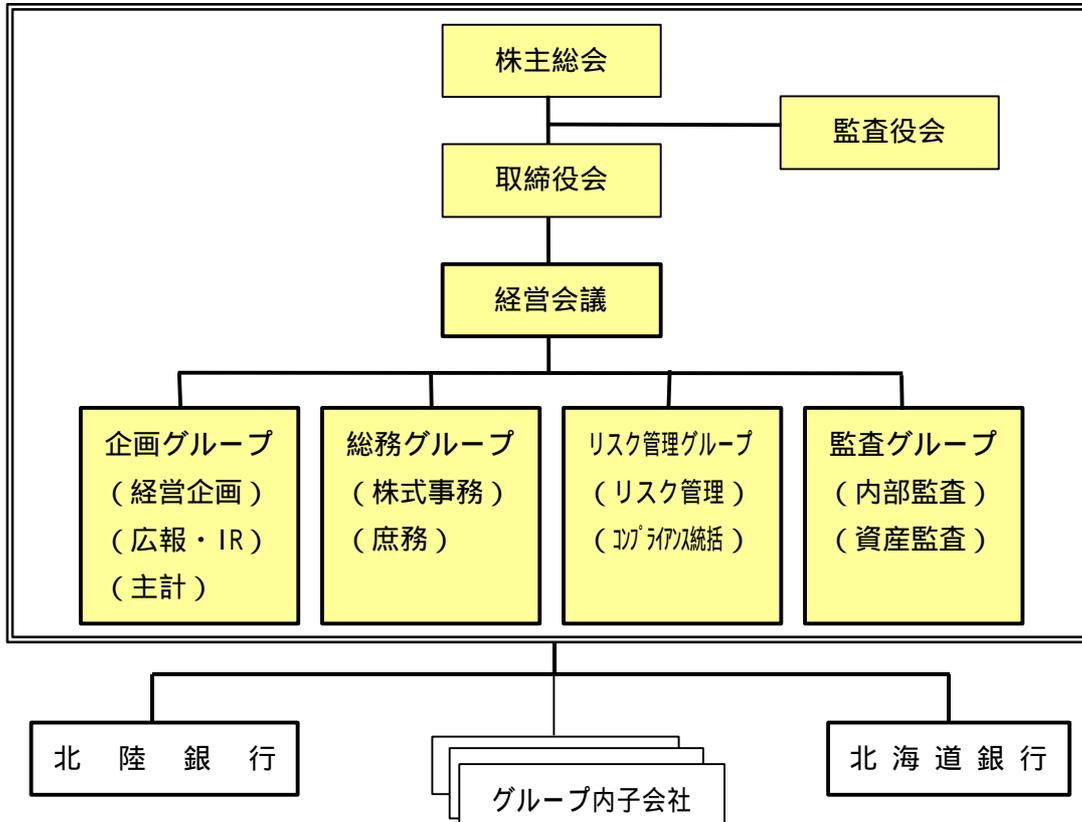
#### 1. グループ経営の基本方針

ほくほくフィナンシャルグループは以下の通りグループ経営の基本方針を定め、この方針に基づき、グループ内の銀行等の業務運営を管理・監督してまいります。

- 広域地域金融グループとしての特長を活かし、より充実した総合金融サービスの提供に努めることにより、営業地域における顧客基盤を維持・拡大し、安定的収益構造を確立する。
- グループ全体に渡り経営資源の有効活用を図るとともに、業務の共用化等による効率化を進め、スリムで強靱な経営体制を構築する。
- 持株会社による収益・リスク管理、コンプライアンス管理等を通してグループのガバナンス態勢を強化し、企業価値の向上に努める。

## 2. ほくほくフィナンシャルグループの組織および機能

### (1) 組織図



### (2) 各グループの機能

<p>[企画グループ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資源配分の基本方針策定（人員数、店舗戦略、投資）</li> <li>・ 経営計画の策定、これに関するモニタリング（健全化、中長期計画）</li> <li>・ 財務戦略（資本調達、財務企画等）</li> <li>・ 広報、IR</li> <li>・ 連結決算</li> </ul>
<p>[総務グループ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 株式事務</li> <li>・ 役職員関連事務、その他庶務事項</li> </ul>
<p>[リスク管理グループ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種リスク管理に関する統一方針策定</li> <li>・ リスク管理状況のモニタリング</li> <li>・ コンプライアンス統括</li> </ul>
<p>[監査グループ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 与信監査の妥当性検証</li> <li>・ 業務監査のモニタリング、持株会社各部署の監査</li> </ul>

(3) 人員数

役員数

取締役 8名、監査役 4名 程度（株主総会に付議のうえ決定いたします）

このうち、代表取締役につきましては、従来の方針通り

代表取締役社長 高木北陸銀行頭取

代表取締役副社長 堰八北海道銀行頭取

とする予定であります。

この2名を含めて、取締役は北陸銀行の役員等から4名、北海道銀行の役員等から3名、この他社外取締役の選任についても検討してまいります。

持株会社職員数

30名程度

持株会社の各機能が十分に発揮されるよう、必要な人員および銀行等子会社との兼務の有無などについて更に検討を進め、体制を整備してまいります。

(4) 本社所在地

従来の方針通り富山市とする予定であります。

3. 経営統合に向けた取り組みの進捗状況等について

(1) 統合スケジュール

統合時期につきましては、平成16年9月中としておりましたが、可能な限り前倒しで実施できるよう平成16年9月1日を統合日とする方向で株式交換等の事務手続きの詳細について検討を進めております。（関係当局の認可を前提としております。）

(2) バックオフィス業務の共同化

平成16年4月を目処に、北陸銀行の北海道内営業店のバックオフィス業務（手形交換業務、集配金・両替業務、現金繰り業務等）を北海道銀行へ委託してまいります。同時に、両行内のメール便を共同化していくことにより業務やシステム投資の効率化を図ってまいります。

(3) 店舗統廃合

店舗の統廃合につきましては、現状、両行がそれぞれの経営健全化計画に基づいて進めておりますが、北陸銀行では北海道内店舗のリストラをできる限り前倒しで進め

るべく、平成 15 年 11 月に旭川四条支店を旭川支店に統合したほか、平成 16 年 2 月に釧路南出張所を釧路支店に統合することとしております。

今後、両行での店舗統合についても、お取引先の意向を尊重しつつ効率化も進めていくという観点から、統合後の経営計画を策定するなかで、できる限り前倒して作業を進めてまいります。

#### (4) ビジネスマッチング

北陸銀行の広域店舗網と北海道銀行の道内でのネットワークを活かし、お客さまのビジネスの橋渡しを行うべく、ビジネスマッチングの取り組みを強化しており、既に両行の仲介により、新たな商談がまとまった事例もでてきております。今後は、北陸銀行で展開しているビジネスマッチングへの取り組み（半期 1 万件の目標）とも連動し、両行で協力体制を整備しビジネスマッチング機能の充実を図ってまいります。

#### (5) 人事交流

既に両行行員参加の共同研修を順次実施しておりますが、更に平成 16 年 4 月より相互に行員を派遣し合う「相互 트레이ニー制度」を実施してまいります。また、両行近隣支店間の職場交流や会議の共同開催などにより人事交流を活発化させてまいります。

以 上